

令和5年8月1日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名： 切除可能膵癌の効率的な拾い上げに関する臨床研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2019年1月1日から2023年4月までに膵癌と診断ないし治療を藤田医科大学ばんだね病院で受けた人です。

2. 研究目的・方法・研究期間

膵癌は予後不良な疾患で、5年生存率は10%程度と低いです。膵癌の予後改善には切除可能膵癌の症例が増えることが望ましいですが、現実には20-30%と低値です。検診では腹部超音波検査で膵癌のスクリーニングを行っており、早期発見に有用であると報告されていますが、実際に検診を契機に膵癌と診断される症例は膵癌全体のうち約5%と低値とも報告されており、検診受診者が膵癌の後発年齢が若年であることが原因とあると推測されています。そのため切除可能膵癌の臨床的特徴を明らかにすることで、対象を限定することで効率的に検診を行うことが可能となり、ひいては切除可能膵癌が増えることで、膵癌の予後改善に寄与することが期待されます。方法としては、当院で膵癌の診断ないし治療を受けた患者さんのデータを集めて統計学的解析を行います。研究期間は倫理審査委員会承認日から2028年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテからの情報：年齢、性別、既往歴、家族歴、嗜好歴、膵癌の性状や病期、画像、治療内容、予後など。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科 准教授 山本智支

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科

准教授：山本智支（やまもと さとし）

TEL：052-323-5646 FAX：052-323-9886